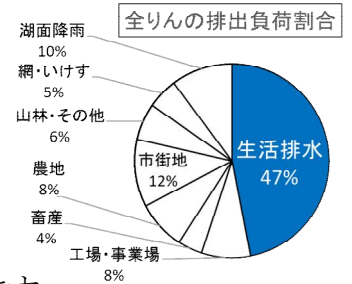
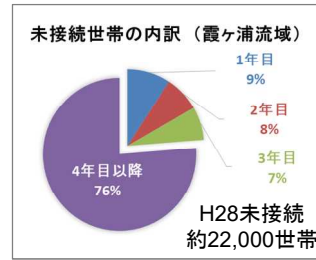
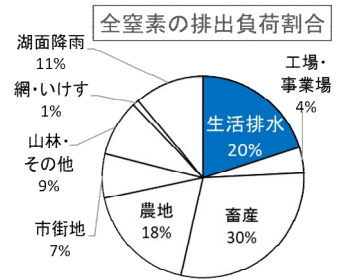
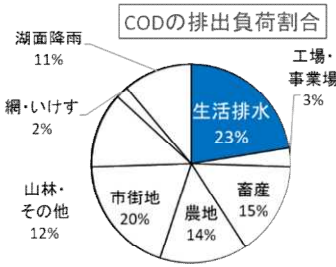


# 下水道接続工事費を全額補助 (自己負担ゼロ) へ!

— 霞ヶ浦流域の水質浄化対策を加速 —

## 霞ヶ浦の現状

- 霞ヶ浦に排出される汚濁負荷量<sup>※1</sup>のうち、生活排水が占める割合は、COD・窒素では約2割、リンでは約5割となっており、効果的に水質保全を図るためには、生活排水対策(下水道接続など)を重点的に実施する必要があります。※1:汚水中に含まれる汚濁物質の総量
- しかし、下水道接続に必要な排水設備工事費等の個人負担が支障となり、未接続世帯が多い状況にあります。



## 県の取組み

- 県では、平成20年度から森林湖沼環境税(県税)を活用し、市町村が行う公共下水道への接続補助を支援することにより、県民の負担軽減と接続率の向上を促進しています。
- さらに、平成30年度から4年間、下水道への接続を促進するため、霞ヶ浦流域限定で補助対象及び補助額を拡充し、霞ヶ浦の水質浄化対策を加速します。

## 事業概要

### 【従来の補助】

- 対象 霞ヶ浦・涸沼・牛久沼流域内の市町村
- 要件 下水道供用開始後3年以内に接続
- 補助額 2万円/戸を限度 (市町村が交付する額の50%以内)

### 拡充

- 対象 霞ヶ浦流域内の市町村 (H30~33)
  - 要件 供用開始後4年目以降も対象 ※平成30年度以降供用開始を除く
  - 補助額 「高齢者または児童のいる世帯」のうち世帯年収600万円未満<sup>※1</sup>であるとき、接続工事費を全額補助(県補助上限額33万円)します。
- ※1 世帯年収は目安であり、世帯構成等により異なる。

### 接続補助対象となる湖沼流域

- ①霞ヶ浦(西浦) ← 拡充
- ②霞ヶ浦(北浦)
- ③涸沼
- ④牛久沼



## 地域や暮らしへの効果

- 霞ヶ浦流域の接続率をUP!

89.4%(H29見込)  
→ 90.9%(H33目標)

汚濁負荷の削減  
COD 156 t/年  
全窒素 63 t/年  
全リン 7 t/年

霞ヶ浦の水質浄化に寄与!

